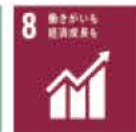


「ワーク」と「ライフ」双方の充実に向けて

夏季休暇を計画的に取得しましょう！



3 すべての人に
健康と福祉を



8 働きか
いも
経済成長を

夏が近づいてきました！みなさんはもう夏休みの計画を立てられましたか。まとまった休暇を活用して旅行へ行ったり、家族・友人と過ごしたり、趣味や「学び・学び直し」にチャレンジしたりと、すでに予定を立てられている方も多いと思います。

夏は計画的に休暇を取得しやすい時期であり、右記のようなポイントも参考に休暇取得の計画を立て、心身のリフレッシュをはかりましょう。



計画的な休暇取得に向けたポイント

- 「仕事の優先順位」や「時間配分」を決め、「ムリ・ムダ・ムラ」をなくしながら効率的に進める。
- 休暇の取得時期・日数について、職場の中で相談・共有しておく。
- 「お互いさま」の気持ちで、休暇中の仕事をカバーし合うなど、誰もが気持ちよく休暇を取得できる環境をつくる。

右記の取得イメージも参考に、夏季休暇を計画的に取得しましょう！

休暇取得イメージ（16日以上）

◆年次有給休暇（3カ月に1～2回）	7日
◆夏季特別休暇+年次有給休暇（夏休み）	5日
◆年末年始休暇に年次有給休暇（3日）	3日
◆その他の休暇（記念日・誕生日休暇など）	1日
合計	16日